



森林報告
草編

服部文庫
イ 17
2173
3



117 持
2173
3

養護法
保護
洗掃

服部文庫
117
1898



保護法第二項

一 保護トハ何ソヤ人カヲ以テ樹木ヲ助ケ之ヲシテ傷損セ
 サラシムルヲ謂フ之ヲ人体ニ譬フルニ肥料ハ飲食ノ如
 ク保護ハ衣服家屋ノ如シ然ルニ肥料ノ事ハ前節ニ陳シ
 了リシ故ニ此節ニ至テハ特ニ保護ノ事ヲ陳スヘシ

一 保護ノ事タル子ヲ播キ種ヲ栽ル時ヨリ始ム蓋シ樹木ノ
 保護ヲ要スルニアリ其一ハ天候ニ於テシ其二ハ物害ニ
 於テス夫レ天霖雨ヲ降シ鬱蒸太甚シケレハ樹木糜腐ヲ
 免レス天旱日ヲ照シ熱暑太甚シケレハ樹木枯槁ヲ免レ
 ス其他天風ヲ起セハ顛覆ノ憂アリ天霜ヲ飛セハ凋季ノ
 憂アリ此時ニアタリテ必ス保護セサルヲ得ス之ヲ天候

子 務 省

姑斯 俗名
又曰毛虫
草木ノ毛虫
蟻ノ類也

ニ保護ヲ要スル者トナス大木風日ヲ遮レハ樹木生氣ヲ
得ル能ハス 蕪莽根幹ヲ圍メハ樹木生長ヲ逞スルヲ能ハ
ス 牧豎其枝ヲ折リ馬騾其皮ヲ耗スレハ樹木其心ヲ養フ
ヲ能ハス 蟻蝨其芽ヲ食シ 蠹賊其心ヲ蝨スレハ樹木其材
ヲ成スヲ能ハス 其害アルニアタリテ亦必保護セサルヲ
得ス之ヲ物害ニ保護ヲ要スル者ト云フ
天候物害ニ要スル保護方ノ大畧ノ左ノ如シ
夏時雨以ナク炎暑酷烈ナレハ必ス乳養獸ヲ増シ鼠ノ
如キハ殊ニ殖生ス此ノ如キハ務メテ食鼠ノ鳥獸鷹 鴞 鵂 鶻
類ヲ捕ルヘカラス
大寒ノ地ニ於テハ必ス樹木ヲ禿伐セスシテ稚樹ヲ庇蔭
セムヘシ 樅ノ如キハ寒ニ感スルヲ最速カナリ其稚ナ
ル者ハ必ス母樹ノ下ニ在ラシムヘシ

一 大寒ノ地ニハ 樅 山毛櫸 榲 榲ノ如キ最寒ニ感シ易キモノヲ
植テカラス 唐檜 松 或ハ落葉松此ハ水氣多ク植ルヲ善ト
ス 澗谷ニテ空氣ノ流通悪シク寒氣烈シキ地ハ右ノ三種
ニ限ル
一 苗床ニハ寒中ハ樅 或ハ唐檜青枝ヲ插ミ以テ稚苗ヲ覆
フヘシ 総テ針葉樹ハ能ク寒ニ耐フルヲ以テ大ニ保護ノ
効ヲ見ル
一 山林ハ必ス風ノ来ルヘキ方面ヲ察シ之ヲ避ルニ注意ス
ヘシ 凡ノ樹木ノ山側ニ立ツヤ必ス少シク傾斜ス垂線ナ
且其根ノ行クモ亦必ス多ク低地ニ行ク故ニ山上ヨリ
風来ル中ハ最顛休シ易シ故ニ唐檜 山毛櫸ノ如キ命根ノ
直下セサル樹ハ烈風ノ地ニ植ヘカラス
一 織砵ニシテ風ニ飛散シ易キ地ニ於テハ必ス防風垣ヲ作

ルヘシ 防風垣ノ製多ク杙ヲ植テ藁或ハ雜草等ヲ掛ケル又高低凸凹ノ地ハ三十歩ヨリ五十歩ニ至ル且風ノ来ル所ニ入ルハ必反賜シテ凸所ニ揚ル故ニ其凸凹ノ際ニ造ル織砂漸ク沈着シ垣ノ背面ニ草ヲ生スルヲ待テ黒松ヲ植ルハ能ク繁殖ス

一 苗圃或ハ稚樹等ハ寒ヲ防クノ法上ニ云フ所ノ如シ炎日ヲ避ルモ亦木葉ヲ插ミ或ハ短棚ヲ作り 圃ノ小苗ノ風ヲ防クハ竹木ヲ植テ之ヲ攔束シ傾倒セサラシム

一 乳養獸家畜野獸等皆山林ニ害アル甚シ殊ニ針葉樹ノ稚ナル如キハ獸之ヲ食フテ全ク盡スニ至ル潤葉稚樹ノ如キモ一タヒ獸ニ食ハル、中ハ復萌蘖スルヲアリト雖幹身歪斜シテ直暢セス故ニ山林ニ家畜ヲ牧スルハ能ク其制度ヲ立スンハアルヘカラス制度能立ツハ亦牧豎枝ヲ折ルノ患ヲ免ルヘシ

鳩啄木鳥ノ類木害ヲ食フアツクニ甚クノ性来スル時節ト時間トヲ察シテ入テ防ヘシ又香腐物ヲ以テ之ヲ防クアリ

一 鼠鼯鼠等ノ山林ノ害ヲ為スモノアリ之ヲ除クニハ毒藥ヲ以テシ或ハ機檻ヲ以テス 鼠ノ類ヲ以テスノ鼠ノ類ハ鼠ノ類ニ益アリトス鼠多クノ地ニハ鼠ノ類ハ鼠ノ類ニ益アリトス

一 木蠹蟲ノ樹木ヲ害スル 蠹蟲ノ類ニ注意シテ之ヲ除カザルハゴトト称スル者其害最甚シトス此虫ハ皮ヨリ入ルハ猶小ナリ木心ニ食入りテ木ヲ食フニ隨テ漸ク大トナル故ニ外面ヨリ見テ其穴小ナルモ心ヲ食スル必大ナリ其穴ヨリ鋸木屑ノ如キ粉ヲ出スモノナレハ此穴へ 黄粉ヲ入ルヘシ又銅線ヲ指シ入レテ刺殺スモ佳ナリ

一 五月蠶ノ如キハ木葉ヲ食ヒ卵ヲ野樹ニ産ス此卵蛆虫トナリ三年ノ後蠶トナリテ其樹ヲ害ス之ヲ除クノ方ハ食虫鳥ト蝙蝠トヲ放ツヲ善トス又早旦ニ其樹ヲ揺シテ蠶ヲ振落シ搔集メテ熱湯或ハ火ヲ以テ之ヲ殺スヘシ 此虫ハ深

此虫ハ深

林ニ少ナシ山口或ハ
獨樹ニ集ルモノナリ

一 松毛ムシ 洋名ノクダシト ハ松落葉ノ斷株ニ卵ヲ

産ス卵ハ虫トナリテ蠶ノ如ク後ニ蠶トナル形甚小ナリ

ト雖害ヲ為ス其甚大ナリ此蠶針葉樹ヲ食フ其ハ樹枯レ

サルモ必ス縮凋ス故ニ或ハ一山ヲ禿スルナリ此虫ヲ

除クノ方成ルヘク其斷株ヲ掘反レテ之ヲ捕ルヘク或ハ

深ク溝ヲ掘リ其中ニ陥没セシメテ再ヒ地面ニ出サラシ

ムルモ佳ナリ 此蠶ヲ多ク卵ヲ生シテニ年々出テる所ノ松林ヲ禿スルナリ故ニ

又一種 洋名ルツセ 上ノ蠶ニ反シテ蛆ニシテハ害甚シト

雖蟲トナリテ後ハ害ヲ為サハルアリ此蠶ハ終テ立木珠

ニ松類ニ多ク卵ヲ産ム此卵虫トナリテ其樹木ノ皮肉間

ニ住シ蠶ニ化シテ初テ飛去ル其大ニ害ヲナス此虫ヲ防

クハ唯増殖セサル様防クノニ他ニ術ナシ故ニ此虫ノ生

セル木ハ之ヲ伐除スルヲ善トス

一 又一種 洋名ボストリクス テポダニヒス ボストリクス 三種

樹木ノ皮肉間ヲ行ク虫アリ此虫多ク半枯ノ木或ハ倒レ

タル木ニ生シテ一年ニ二度卵ヲ産ス一度ニ凡ソ百箇ツ

ツ産ム増殖甚速カナリ之ヲ防クニハ其倒レタル木ヲ成

ルヘク早ク山ヨリ取出スヘシ卵ヲ産スルヘク四月末ト

八月トノ兩度ナリ 此虫ノ性僮木ヲ好ム故ニ此虫ノ生ス

倒シ置ク中ハ此虫必集ル宜ク其卵ノ末々虫トシテ

ルニ當リ早ク其皮ヲ剥キ去リ之ヲ燒尽スヘシ若シ立木

ハ直ニ伐之ヲ伐ルニ必黄色ヲ帯フヘシ其黄色ヲ帯ルヲ見

テ以テ其木ヲ打ツニ粉ノ如ク 此虫ノ居不居ヲ知シニハ答ナト

一 生木中ニ生スル木蠹虫數品アリ肉眼之ヲ發見スルト難

シ啄木鳥ハ蝕ク之ヲ知テ啄ムモノナリ故ニ其啄ム樹ハ

多クハ虫アル者トス 歐洲ノ説ニ曰来啄木鬼ヲ以テ林ニ

此虫ノ生スル所ノ松林ヲ禿スルナリ故ニ
一 啄木鳥ハ蝕ク之ヲ知テ啄ムモノナリ故ニ
其葉ヲ蝕クヘク

啄木鳥ハ蝕ク之ヲ知テ啄ムモノナリ故ニ其啄ム樹ハ多クハ虫アル者トス

一凡虫類化生スルモノ卵生
 一凡虫類化生スルモノ卵生
 一凡虫類化生スルモノ卵生
 一凡虫類化生スルモノ卵生
 一凡虫類化生スルモノ卵生

益無害ノ者ト
 為スト云フ

一 稚樹ヲ仕立ルノ近傍替林茂樹アリテ陽光ノ照射ヲ妨碍
 スルコトアルハ之ヲ洗伐シテ以テ稚樹ノ生長ヲ遂ケシム
 一 法件林法 又其側ニ一株ノ老樹アリテ稚樹ヲ壓覆ス
 一 ル片ハ之ヲ伐ルヘシ 亦伐木法
 一 右ノ數件ハ天候物害ニ要スル所ノ者畢竟其害ヲ可スル
 中ハ人害ヲ最大ナリトス人害トハ何ソヤ野火ト云ハ山火盜
 伐木葉搔ノ類ヲ云フ夫野火一タヒ延燒スル中ハ全林一
 枝ノ青ヲ遺スコトナキニ至ル盜伐ハ無數ノ良材ヲ喪ヒ木
 葉搔ハ許多ノ養分ヲ奪フ皆害ノ大ナル者ナリ之ヲ防遏
 シ之ヲ保護スルヤ法律ニ據ラサルヲ得ス其之ヲ實施ス
 ル山林ノ經界ヲ正スニ始マル經界既ニ正シク區域既ニ
 畫シ而シテ之ヲ看護ヲ嚴ニシ以テ盜伐行火ノ禁ヲ設ケ

サレハカラス是ヲ以テ山林ノ保護ハ法律ヲ以テ本ト為
 スト云ハシモ可ナリトス

山火ノ防キ方ハ山林ノ法度ニアリ其火ヲ消スノ方ハ枯
 葉ヲ傳フ火ナル中ハ生木ノ枝ヲ伐リ 針葉樹又闊葉樹ノ類
 凡葉ノ硬厚ナルモ
 住ノ皆之ヲ投擲シテ以テ鎮スヘシ立木ノ頂ヲ走ル火ナ
 中ハ風ノ行ク先ヲ察シテ其近傍ノ木ヲ伐リ倒スノ外術
 ナシ

(五)

(五)

内務省

洗掃

一 洗掃トハ何リヤ人カヲ以テ森林中ニ雜生スル藜藿莓木ノ類ヲ洗除シテ樹木ノ生長ヲ助クルヲ謂フ之ヲ人体ニ譬ルニ猶洗浴シテ垢膩ヲ去リ以テ蒸氣ヲ導テ閉塞セサラシムルカ如シ蓋シ形骸垢ツクハ蒸氣閉塞シテ健康ヲ害シ藜藿滋蔓スルハ空氣鬱滞シテ樹木ノ生長ヲ害ス故ニ亦務メテ洗掃セサルヘカラス

一 下草ヲ芟リ下枝ヲ剪ル其方法精密ヲ要セサルヘキモノニ似タリ是太ニ然ラス下草ヲ芟ルハ其蕪穢ヲ洗淨シテ空氣ヲ疏通スルハ論ナシト雖亦其地勢ニ因テ必ス下草ヲ存シテ以テ樹幹ノ露出ヲ蔽遮スヘキモノアリ下枝ヲ剪ルハ亦以テ空氣ヲ疏通シ兼テ材身ノ乾枯少カラシムヲ要スルモノト雖之ヲ剪ルニ其法ヲ得サレハ或ハ全幹

ヲ害シ或ハ反テ扼搆ヲシテ多カラシムルノ患アリ故ニ洗掃ノ法亦講セサルヘカラサルナリ

一 下草ヲ芟ルヘキ地ヤ 芟ルヘカラサル地ヤ 各其地味

ニ因テ異ナリ之ヲ察スルヲ至要トス 土地滋潤ニシテ下草繁殖スル處ハ蔓草モ亦隨テ滋蔓ス 務メテ下草ヲ芟除セサレハ終ニ樹幹ニ因縁シテ其樹ヲ枯瘦セシムルニ至ル此ノ如キ地ハ務メテ之ヲ芟除スヘシ 砂地或ハ黑墳地ノ如キハ根リニ芟除スヘカラス 其故何トナレハ砂地ハ烈風ノ為ニ砂礫四散シ暴雨ノ為メニ土砂流壞シテ許多ノ養分ヲ失ヒ林容衰凋スルニ至ル此ノ如キ地ハ一草ヲ存スルモ猶一養分ヲ與フルカ如シ 下草繁茂スルハ許多ノ養分隨テ増殖シ樹木ヲシテ能ク生長セシム 豈容易ニ之ヲ芟除スルヲ得ンヤ

一 樹ニ枯枝アルハ之ヲ伐テ全樹ノ生氣ヲ擅ナラシムヘシ
一 落葉ハ樹木各自ニ己レノ廢棄物ヲ以テ反テ自ラ養フ所ナリ務^根メテ之ヲ採取ルヘカラス

一 凡ソ保護洗掃宜シク樹木ノ病徴ニ注意スヘシ其外皮光澤ナク所ニ剥落スル者ハ甚シキ病木ノ徴ナリ

一 外皮上大ナル白點或ハ赤點アルモノハ兩水流レ込タルカ又ハ木血^{根管ヨリ吸収シタル}ノ流レ込タルカ木心腐ラセタル水道アルヲ察知スヘシ

一 寄生アル木及ヒ外皮上苔蘚或ハ菌茸ヲ生シタル者或ハ蕨女蘿ノ纏繞セル類ノ樹ハ朽腐ヲ生シタルカ老瘰シタルカニ由ル此類久シク舍テ問ハサレハ外皮ヲ潤シタル

雨露ヨリ漸漬シテ内部ニ滲入シ木中ノ養分ヲ奪ヒ木幹ノ生長ヲ妨害スルヲ以テ壯木ト雖漸衰凋セサルヲ得ス況ヤ老木ニ於テヤ察セサルヘカラス

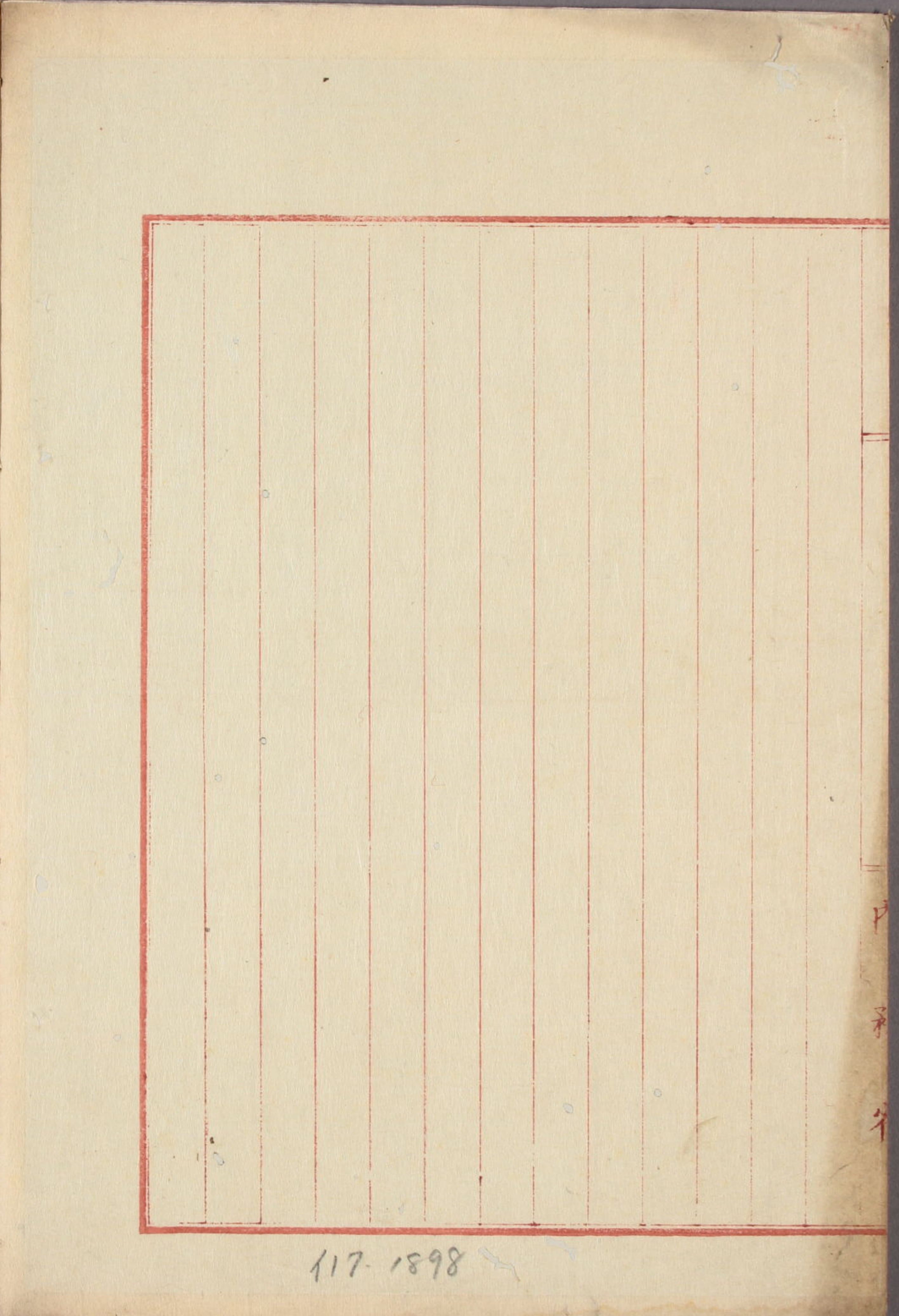
一 控扼^糖等アリテ牛眼ノ如キモノ外面ニ現レ津液ノ流出スルモノハ大抵内部ニ瘰疽ノ如キモノアリ又囊ノ如キ腫瘤所ニニ發スルアリ又筋瘤アルモノ或ハ木理形ニ脹レタル樹ハ必ス内部ニ寒瘍ノ如キ腐アリ

一 雷震木ハ木心拆裂シテ材用ヲナサス伐テ薪ト為スヘシ
一 嚴寒ニ依テ枯レタル木ハ時トシテハ工業材ニ用フヘキ物アリ木幹ニ細枝及ヒ小葉ノ生スルモノ又ハ木色黃赤ヲ帯ルモノハ材質脆弱ナルノ兆ナリ此兆最^根恐ルヘシ

一 木葉衰青シテ凋落スル樹ハ必ス樹根不健康ナルカ又ハ根管蔓行スルヲ能ハサルニ由ル根ノ土上ニ露出スル者

ハ木質全カラス

一枝^ニ漚^モノ底脚ハ必ス太クナルモノナリ年々枝ニ雪霜雨露
ノ重ミヲ受ケ^テ杖ヲ開カセ積湿シテ水桶ヲナシ遂ニ腐ラ
導クモノナレハ風折雪折等ハ速カニ伐テ^テコルター^ル炭^石
ヨリ取タルヲ塗ルヘシ



117-1898

Handwritten characters in red ink, possibly a page number or title, partially visible on the right edge of the paper.

